

公職選挙にあたっての 愛媛県中小企業同友会(同友会)の姿勢と原則

- 1、あらゆる機関、政党から独立した中小企業家の経営者団体である同友会は、組織として政党、個人を問わず、支持、推薦の決定はしない。
- 2、同友会は、中小企業の地位向上と国民経済繁栄のために経済構造の民主化をめざし、選挙に際しては、中小企業の要望を実現する立場から、すべての政党に対し要望についての理解と支持を求めて積極的に働きかける。
- 3、同友会は、会員個人の思想信条を尊重し、主義主張を問わず本人の良識に則り、その政治活動は保障される。
- 4、同友会の会員は、選挙に立候補したり、選挙活動をする場合に、同友会の役職名は使わないようにし、組織的に支持、推薦しているかのような誤解を生じないようにする。
- 5、支持、推薦の依頼があった場合は、必ず前述の理由を明示して文書で回答し、同友会の機関誌などでその事実と経過を発表する。
- 6、選挙に当選し、議員に就任した会員は、直ちに会の役職を離れ、一会員として会の活動に参加するものとします。

2001年10月12日

愛媛県中小企業家同友会 理事会